

ニューズレター 11月

2024.11.1発行



今月はDIYでできる、地震対策リフォームをお届けします。



DIYでできる、地震対策リフォームをご紹介します。大地震では意外なものが凶器になり命を奪ってしまった「家の中での被害」も目立ちます。地震で凶器になりやすい3つの部位をチェックし、対策しておきましょう。



HPのお問合せはこちらから

1. DIYで地震対策リフォーム大地震では「屋内の意外な凶器」による被害も目立つ

DIYでできる、地震対策リフォームをご紹介します。建物に最新の耐震性能を持たせても、それだけで安全とは言いきれません。大地震による被害では、意外なものが凶器となり命を奪ってしまった「家の中での被害」も目立ちます。

家の中での被害を最小限に抑えるために、地震で凶器になりやすい3つの部位をチェックし、対策しておきましょう。地震直後は耐震金具などが品物不足に陥りがちですが、メーカーも在庫体制を敷いて来ますので、落ち着いてからしっかりと対策しましょう。

2. DIYで地震対策リフォームその1猛スピードで飛んでくる巨大な家具を固定する



大地震では、大きな家具や家電による被害が目立ちます。タンスが宙を飛んできた、ピアノが家の中を暴走して下敷きになったというケースもありますので、大きな家具類はDIYリフォームで動かないよう固定し、地震対策しておきましょう。

タンスやテレビは、ホームセンターで売っている「転倒防止金具」を使えば、手軽に固定することができます。またピアノは、アップライトでも約250kgの重量がありますので、専用金物でしっかりと固定する必要があります。

ピアノ用の固定器具（左：アップライト用、右：グランドピアノ用）
アップライトは壁に固定、グランドピアノは床に固定するように考えられた器具（YAMAHA）

これらの大物家具の固定のポイントは、固定する天井・壁・床自体の強度です。下地の入っていない石膏ボードや、5mm程度の薄い下地用合板に留めても、すぐ抜けてしまったり壁が壊れてしまいますので、あまり効果はありません。

柱の入った壁や、構造用合板を下地にするなど、強度が高い部分に直接留めるようにして下さい。ホームセンターでは、石膏ボードの壁に突き刺して下地の有無を確認する「下地チェッカー」も売っています。

大きなタンスやピアノの側で寝るのは避けるなど、日ごろの注意も大切です。また収納は、壁面にしっかりと取り付けて造作する「壁面収納」にしてあげれば更に安心です。

3. DIYで地震対策リフォームその2ガラスや金属の小物の飛び出しを防止する



大きな地震が起きると、収納扉が開いてしまい、中のもが一斉に飛び出してくることがあります。たとえば、ガラス食器、花瓶、化粧品、ハサミ、アイロン……！つなら危険なモノではありませんが、これらが一斉に勢いよく飛んでくれば凶器になってしまいます。

まずは家の中の収納扉が、地震で勝手に開かないよう対策しておきましょう。開き扉なら、DIYリフォームで揺れを感知するとロックが掛かる「耐震ラッチ」を取り付ければ、手軽に収納物の飛び出し防止をすることができます。

揺れが起こるとロックが掛かり、扉を開放させない仕組みの地震対策用金具

但しこれらはあくまでも補助的な金物です。家具本体をしっかりと固定して転倒防止対策をしておくのはもちろんのこと、**重いモノやガラス製品は低い位置にしよう**、上部収納には軽いモノをしようというような、普段からの注意が大切です。

また最近では地震対策に、収納リフォームの時**に開き扉ではなく、引き戸**を選択する方が増えてきました。例えば食器棚を引き戸にしておけば安全なだけでなく、狭い場所でも開閉しやすいというメリットもあります。

4. DIYで地震対策リフォームその3避難経路をさえぎる鋭利な危険物を作らない



地震の際には、速やかに避難することが大切ですが、逃げる際に道をふさぐ**危険物になってしまうのがガラスの破片です。**

サッシ窓、食器棚の扉など、家の中でガラスを使っている部分は多く、地震で割れて破片が散らばってしまうと、素足では歩けなくなってしまいます。まずは**家の中にあるガラスが鋭利な形に砕けないよう工夫**しておきましょう。

サッシ窓や食器棚の扉のガラスには、ホームセンターで売っている、飛散防止用フィルムをDIYリフォームで貼り、地震対策しておきましょう。空気を中に入れられないようキレイに貼るためには少し慣れが必要ですが、**ガラスが割れても破片が散乱し難くなるので安心です。**

室内に面したガラス部分は、割れても鋭利な破片とならないような配慮が必要。
アクリル製の扉なら、安全に透明感のある演出ができる

リフォームで家具や扉にガラスを使いたい場合は、普通ガラスではなく、**アクリルパネル、飛散防止シートを挟み込んだガラス、強化ガラス**を選びましょう。アクリルパネルは砕けることが無く、飛散防止シートは破片が散らばりません。また強化ガラスは割れた時に丸い破片になるのでケガをし難くなります。

ガラスの近くでは寝ない、寝る時は枕元の近く靴を用意しておくなど日ごろの配慮も大切です。窓サッシは、2枚のガラスの間に防犯フィルムを挟みこんだガラスに入れ替えるリフォームをしておけば、地震だけでなく防犯にも効果的です。

家具の固定では、突っ張り棒などで固定するのも効果的ですが、先ほども言いましたように、しっかりと下地のある所へ固定しないと効果がありません。「下地チェッカー」で下地を確認した上で固定することが大切になります。

最近各地で地震が多く発生していますので、日ごろからの備えを十分にしておいてください。

土木
建築
リフォーム

株式会社 渡辺 龍
本社 海津市海津町高須町720-1
0584-53-0174
0120-202-988
E-mail: info@watanabegumi-kaijyu.com



URL: <http://www.watanabegumi-kaijyu.com/>
*毎月皆様の暮らしのお役立ち情報をお届けしています。何かお気付きの事や知りたい事などございましたらいつでもご連絡なくお申し付け下さい。皆様のご意見ご感想を元にお役に立てれば幸いです。